

千歳市の景観の取り組み

景観づくりを進める手法を6つの項目に分類して取り組んでいます。

まもる

自然特性や歴史性がある重要な景観資源をまもる。



歴史を感じさせる建造物

そだてる

時間をかけて大切に育て、美しい景観資源をつくる。



街路樹

つくる

新しい価値観でつくり出す。



ランドマークとなる建物

ととのえる

今あるものを景観の視点でとらえ、整える。



緑地・空地の維持管理

おおう

煩雑になりがちなものは、植栽などでおおう。



植栽による修景

とりのぞく

景観を阻害するものを取り除く。



野外広告物の少ない道

景観とは

見渡す限りの景色を、人はどう感じるでしょう。「きれい」、「素敵」、「整っていない」など、人によっては見え方や感じ方はさまざまです。

目に入る景色を、みんなが良いと感じるものを育てていこうとすると、その景色を『景観』と呼びます。

景観は、山や川などの自然からできているものと、歴史や文化、慣習や産業などの人の手が生み出したものがあります。私たちは、それらが調和した景色を良い景観と呼びます。

ちとせの景観マップとは

ちとせの景観をわかりやすくお伝えし、みんなで協力して景観づくりに取り組むきっかけづくりになることを目的として、景観講座に参加された方々の意見を参考に、市民活動団体と市の協働事業として作成したものです。

マップ記載箇所の詳細を見ることができます。



企画・発行

ちとせ・まち魅力検定実行委員会
千歳市企画部まちづくり推進課

このマップは、「みんなで進める千歳のまちづくり条例」による協働事業として作成しています。

2020年3月発行

ちとせの景観 ～豊かな水とみどりにつつまれた美しいまち、千歳～

千歳市は北海道の中南部に位置し、札幌市、苫小牧市などと隣接しています。西部は支笏洞爺国立公園支笏湖地域で山岳地帯となっており、中心部はほぼ平坦で市街地や空港があり、東部は丘陵地帯で農林業が盛んです。

今回は、まちなかと支笏湖周辺エリアの景観を紹介します。

まちなか（青葉公園）エリアへのアクセス

バス▶JR千歳駅 バスのりば

14 図書館青葉線 図書館前下車（約10分）

千歳相互観光バス問合せ 0123-28-8822

徒歩▶JR千歳駅から約25分

支笏湖周辺エリアへのアクセス

バス▶JR千歳駅 バスのりば

空4 千歳空港支笏湖線 支笏湖下車（約45分）

北海道中央バス千歳営業所

問合せ 0123-23-2171

車▶JR千歳駅から約30分（約25km）

支笏湖の紅葉▶
（10月頃）



◀ 千歳・支笏湖 氷濤まつり
（1月下旬～2月中旬）
住所：支笏湖温泉

▲ 支笏湖温泉の空撮



▲ 名水ふれあい公園（4月下旬～11月中旬）
住所：蘭越
水と自然にふれあえる公園



▲ 新千歳空港エリア



▲ 農村エリア



▲ キウス周堤墓群



▲ インディアン水車



まちなかエリア

支笏湖周辺エリア

農村エリア

● キウス周堤墓群

サケのふるさと千歳水族館
インディアン水車・道の駅

千歳川

至札幌

至苫小牧

新千歳空港エリア

千歳さけますの森
さけます情報館

千歳川

王子製紙株式会社
苫小牧工場
千歳第一発電所

モラップ
キャンプ場

支笏湖温泉

ボロピナイ

美笛キャンプ場

人がつくり育むまちなか

青葉公園とその周辺は、昔、天皇家の御料林だったことから自然のままの姿を保つ大きな森になっており、多くの植物や野鳥、昆虫などが生息しています。千歳神社は、青葉公園に囲まれ、その周辺には、学校や住宅などもあり、昔から人がまもり続けてきたことにより生まれたまちなみの景観です。

千歳駅前通り周辺は、昭和20年頃までは、旅館、商店、貸間などが数件あるだけで、千歳神社周辺に人が集まり賑わっていました。今は、銀行やホテル、マンションや商業施設などが連なるまちなみが形成され、まちの中心としての役割と住むところの役割を担っています。



⑦ ⑧ 無電柱化事業

北海道開発局により、無電柱化事業が実施されました。電気や電話などの電線をまとめて地下に埋め、電柱をなくすことで、開放的な空間のある、良い景観となりました。



⑧ 一般国道337号(千歳駅前通り)



⑨ 歩道の路面標示／マンホール蓋



⑨ 歩道の路面標示／マンホール蓋



⑬ JR千歳線とJR千歳駅

千歳市の発展とともに、人がつくり、ととのえてきたことにより生まれた、千歳市を代表する拠点の景観です。

／ 景観POINT ／

自然

- ① 青葉公園
- ② 千歳神社の鎮守の杜

歴史

- ③ 千歳神社 アイヌ民族の伝説「ろうさん」・狛狐フレトヒのチャシ跡・幸井の水
- ④ 千歳川会所跡の碑

まちなみ

- ⑤ 社橋
- ⑥ 新ママチ川と千歳川の合流地点
- ⑦ ⑧ 無電柱化事業
- ⑨ 歩道の路面標示／マンホール蓋
- ⑩ 仲の橋通
- ⑪ グリーンベルト
- ⑫ 看板(屋外広告物)
- ⑬ JR千歳線とJR千歳駅



① 青葉公園

青葉公園は、人がまもり、必要な部分は手を入れ、ととのえてきた景観です。



③ 千歳神社

都市の中に自然に囲まれた神社がある景観は、人がまもり続けてきたことにより生まれた、まちなみの景観です。



⑥ 新ママチ川と千歳川の合流地点

合流部を主とした景観は、河川の整備で人がつくり出した水とみどりの景観です。



⑩ 仲の橋通

仲の橋通の景観は、人がそだててきた景観であり、また、ととのえる活動を続けている景観です。



⑪ グリーンベルト

昔から広場として親しまれてきましたが、今では遊具やベンチを置いたり、川と親しむ場所がつくられたり、公園のような広場へと生まれ変わりました。



⑫ 看板(屋外広告物)

千歳駅前通りの広告物などは、地域住民や店舗、企業などの協力や屋外広告物条例、ちとせ都市景観ガイドラインにより、つくり、ととのえられています。

まち歩きに 参加された方の感想



- ❖ 歴史を感じることで、愛着がわくののだと実感した。
- ❖ 千歳川がきれいだった。
- ❖ 無電柱化事業、街灯の色やデザインなど、いつも歩いている街なのに説明を聞かないと知らないことばかりだった。
- ❖ 新ママチ川が整備された川だと知った。
- ❖ 社橋は、言われなければ橋だとわからなかった。
- ❖ 仲の橋通では、スピーカーから流れてくる音楽がレトロ感たっぷりでした。

自然と人が育む支笏湖

⑩ 支笏湖ユースホステル

昭和35年に直営ユースホステル第一号として建てられ、北方建築の第一人者の 田上義也氏が設計し急勾配の屋根が特徴です。建物と自然が調和する景観となっています。
※民有地のため敷地内への入場はご遠慮ください。



⑨ 支笏湖温泉の住宅街



⑧ 王子製紙株式会社 苫小牧倶楽部別邸

※民有地のため、敷地内への入場はご遠慮ください。

／ 景観POINT ／

自然

- ① 柱状節理(観光船から)
- ② ウサクマイ遺跡
- ③ 千歳さけますの森 さけます情報館
- ④ 王子製紙株式会社 苫小牧工場 千歳第一発電所

まちなみ

- ⑤ 支笏湖ビジターセンター
- ⑥ 山線鉄橋
- ⑦ 支笏湖ヒメマスふ化場
- ⑧ 王子製紙株式会社 苫小牧倶楽部別邸
- ⑨ 支笏湖温泉の住宅街
- ⑩ 支笏湖ユースホステル



支笏湖温泉

支笏湖は、約4万年前に支笏火山が大噴火してできたマユ型のカルデラ湖で、周りに山々があります。湖は深く高い透明度が特徴です。また、「日本最北の不凍湖」と知られ、湖の色は「支笏湖ブルー」と呼ばれる深い青色です。
明治時代には、ヒメマスふ化場や王子製紙の施設(発電所)などがつくられたほか、皇室の御料林となり豊かな自然は保護されました。こうした環境のもと、昭和24年に支笏洞爺国立公園に指定され 自然公園法に基づき建物の高さ、屋根や壁の色などさまざまな規制が行われてきました。
春の新緑や桜、夏のヒメマス(チップ)釣り、秋の紅葉、冬の氷濤まつりや温泉など、支笏湖周辺は、四季折々に毎年多くの観光客が訪れる観光地の顔と支笏湖で働く人たちの住宅地としてのまちなみが形成されています。



⑥ 山線鉄橋

かつて王子製紙の資材運搬用として実際に列車が走っていた、北海道で現在も使われている最古の鋼橋です。湖と山線鉄橋の景観は、支笏湖のシンボルとしてまもられています。

① 柱状節理

火砕流堆積物が冷え固まる時にできた割れ目(節理)が熱の逃げの縦方向に伝わり、柱のような形になった柱状節理という地形をモラップ近くの岸辺から湖底にかけて観光船から観ることができます。

まち歩きに参加された方の感想



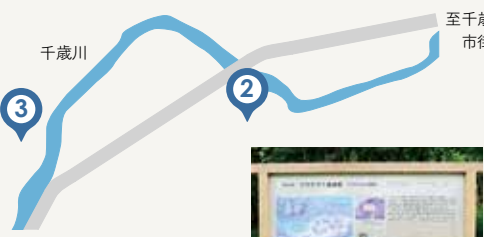
- ❖ 支笏湖の自然景観がまもれていることを知ることができて感動しました。
- ❖ 千歳には緑が多いことを実感できた。
- ❖ バスからの高い目線だと景観がすばらしいことがよくわかりました。
- ❖ 市内から支笏湖までの景観がすばらしい。
- ❖ 支笏温泉街にはゴミ箱がなく、ゴミも落ちていなかった。

千歳さけますの森 さけます情報館周辺



③ 千歳さけますの森 さけます情報館

住所：蘭越9番地 開館時間：10時～16時
明治時代から始まった千歳川のサケ・マス人工ふ化事業の歴史を学ぶことができる施設です。サケの遡上が象徴するように人がまもらなければ継続できない景観もあります。



② ウサクマイ遺跡

約7千年前の縄文時代早期からアイヌ文化期まで暮らしていた足跡がみられる史跡です。遺跡として保護されることで、そこにしかない重要な景観資源がまもられています。
(※見学コースあり)

王子製紙株式会社 苫小牧工場 千歳第一発電所周辺



④ 王子製紙株式会社 苫小牧工場 千歳第一発電所

明治43年から稼働している水力発電所で、日本最古の現役産業発電所です。春は桜、秋は紅葉と、四季折々の風景があり、自然と人工物が美しい景観をつくり出しています。